



西浦の風

敦賀市立西浦小学校
校長室だより 第9号
平成26年12月19日

節目を使って

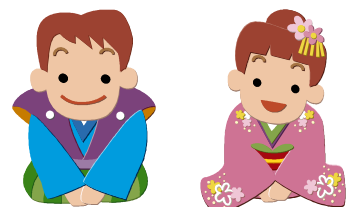
2学期前半も今日を入れて後2日となりました。平成26年も10日あまりです。新しい年の初めには、ほとんどの人が「今年はどんな目標でいこうかな。」と考えられると思います。でも、それを達成するために1年間がんばるということは並大抵のことではありません。これを読まれている保護者の方や地域の方も、目標や計画は立てたけれど途中でやめてしまったり、知らないうちに忘れてしまったりした経験をお持ちではないでしょうか。それでも次の年にはまた目標を立てるのは、人間は、あることを機に『自分を変えてみたい』という気持ちを持っているからではないでしょうか。失敗したら終わりではなく、何度でもやり直すのもまたいいものです。



さて、子どもたちは自立と甘えを繰り返しながら育っていくといわれています。子どもたちにとって、“自分で考え自分で決めて行動に移す”ことは大変なことです。大人目から見たらたいしたことではないようなことでも、子どもたちは失敗したり悪戦苦闘したりします。

大人(私も含めて)は、とにかく自分が子どもだったころのことを忘れて、すぐに「何でこんなことができないの。」と、手や口を出してしまいがちです。しかし、失敗や悪戦苦闘することは、子どもたちが自立していく上で必要なことであり自立の過程なのです。親は子どもの様子を見て、時には素早く手を差し伸べ、時にはじっと我慢をして見守るしかありません。特に、中・高校生の思春期時代には、上手く機会をとらえないと、子どもが迷ったり傷ついたりしている姿を見ても助言(口出し)もできず、親も苦しいままということがあるかもしれません。子どもが自立するということは、逆を返せば“親が子離れする”ということです。つかず離れず、上手く潮時を見て助けることが大切だと思います。

これから年末にかけて、猫の手も借りたいくらいの忙しい時期になります。子どもたちのもたもたした動きは、親に“イライラ感”を募らせることになるかもしれませんが、ここはじっと我慢をして子どもたちに活躍の場をつくっていただけではないでしょうか。大みそかやお正月に、みんなで年末の忙しさを振り返りながら「よく頑張ったな。手伝ってくれて助かったよ。」とお互いの働きをねぎらうことも、大切な家族のコミュニケーションになるのではないのでしょうか。



連絡ください

冬季休業でも、年末年始以外は学校は開いています。お子さんについて気になることがあれば、遠慮せずお気軽にご相談ください。

また、あってはならないことですが、お子さんが事故等にあわれた場合には、連絡をお願いします。(年末年始および休日は、担任の携帯まで連絡ください)



工場見学！

3・4年生は、社会科の学習の一環として『小牧かまぼこ』の工場におじゃまし、かまぼこの製造について学習してきました。

子どもたちが自分にあった仕事を見つけるためには、まず自分の目でいろいろな仕事を見て興味を持つことが大切です。また、自分を知ることや人の

考えを理解して協力すること、いろいろな問題を自分で解決できるようになることなど、将来社会で必要とされる力が身につけられるよう学んでいきます。これを『キャリア教育』と呼んでいます。

キャリア教育は、社会の中で、自分の力で生き方を選んでいくことができるよう、必要となる能力や態度を身につけることです。それらを育てるのには時間もかかります。

そのため、小学校～高校・大

学にかけて行われています。本校でも、「新敦賀っ子教育推進プラン」の5つの柱の一つ『社会や地域へ貢献する力』とあわせてとらえて、日々の教育活動の中で意識して、授業や体験など様々な活動を行っています。



1月 主な行事

- 1日(木) 元旦 学校閉鎖(～1月3日)
- 8日(木) 2学期後半スタート
全校集会 給食開始
- 9日(金) 書き初め会
- 12日(月) 成人の日
- 13日(火) 書き初め展(～16日)
- 15日(木) オープンスクール 引き渡し訓練
- 21日(水) 松原小学校との合同学習
- 23日(金) 冬季スポーツ教室
(スキー 今庄365スキー場へ)
- 26日(月) 給食週間(～31日)
- 28日(水) 全校集会
- 29日(木) 給食感謝のつどい

平成27年3月の西浦小学校休校にともなって、子どもたちは松原小学校に通うこととなります。遠距離通学となり保護者の負担も大きいため、通学の際にスクールバスを出してもらうよう、1月に西浦4区の区長さんおよびPTA会長が敦賀市教育委員会に出向いて、スクールバスを運行するよう要望することになりました。(学校からは校長が一緒に行きます。なお、中学生用のスクールバスは、すでに運行しています)